校区安全マップ

高槻市立玉川小学校

年　　組

高槻市
はにたん

1 校区の危険箇所を知ろう

どんな危険があるのかな？

交通安全

例えば…
- ブロック塀や自動販売機、草木などがあり、見通しが悪い交差点
- 信号機のない横断歩道
- 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- 車と車の間

まとめると…
「飛び出し」が発生しやすい場所

防犯

例えば…
- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のない、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめると…
誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所

防災

例えば…
- 古びていたり、高さのあるブロック塀の側
  - 古く、手入れがなされていない住宅の側 } 地震
  - 崖の近く
  - 河川敷や水路沿い } 大雨
- 地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

まとめると…

2 自分の安全を守る方法を身に付けよう！

交通安全

飛び出さないためには
道路の手前で
左右の道を
車や自転車が来ていないかを

防犯

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら…

①すぐに　②大きな声で

防災

・地震が起こったら

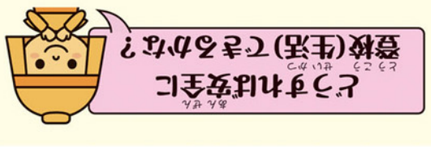
場所に身を寄せる

・大雨が降ったら

山や崖、川や水路には

答えはこちらから

3 どうすれば安全に登校(生活)できるかな？



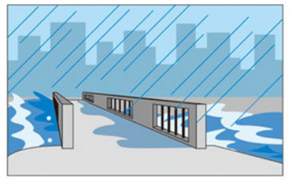
4 こんなとき、どうする？～高学年のみなさんへ～

家族や友だちのみんなとも話し合ってみよう♪

あなたは、川の近くに住んでいます。大雨のため川が急に増水し、避難指示が出たため、あなたは家族といっしょにすぐ避難を始めました。避難をしていると、近所の2階建ての家に、足の不自由なおばあさんが一人で住んでいることを思い出しました。家族は誰もおばあさんのことについて気づいていないようです。雨はまだ止みそうにありません。

こんなとき、あなたならどのような行動をしますか？

この問いに正解はありません。友だちの意見を聞いて、話し合ってみましょう。



自分の考え

友だちの意見を聞いて考えたこと

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。

「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

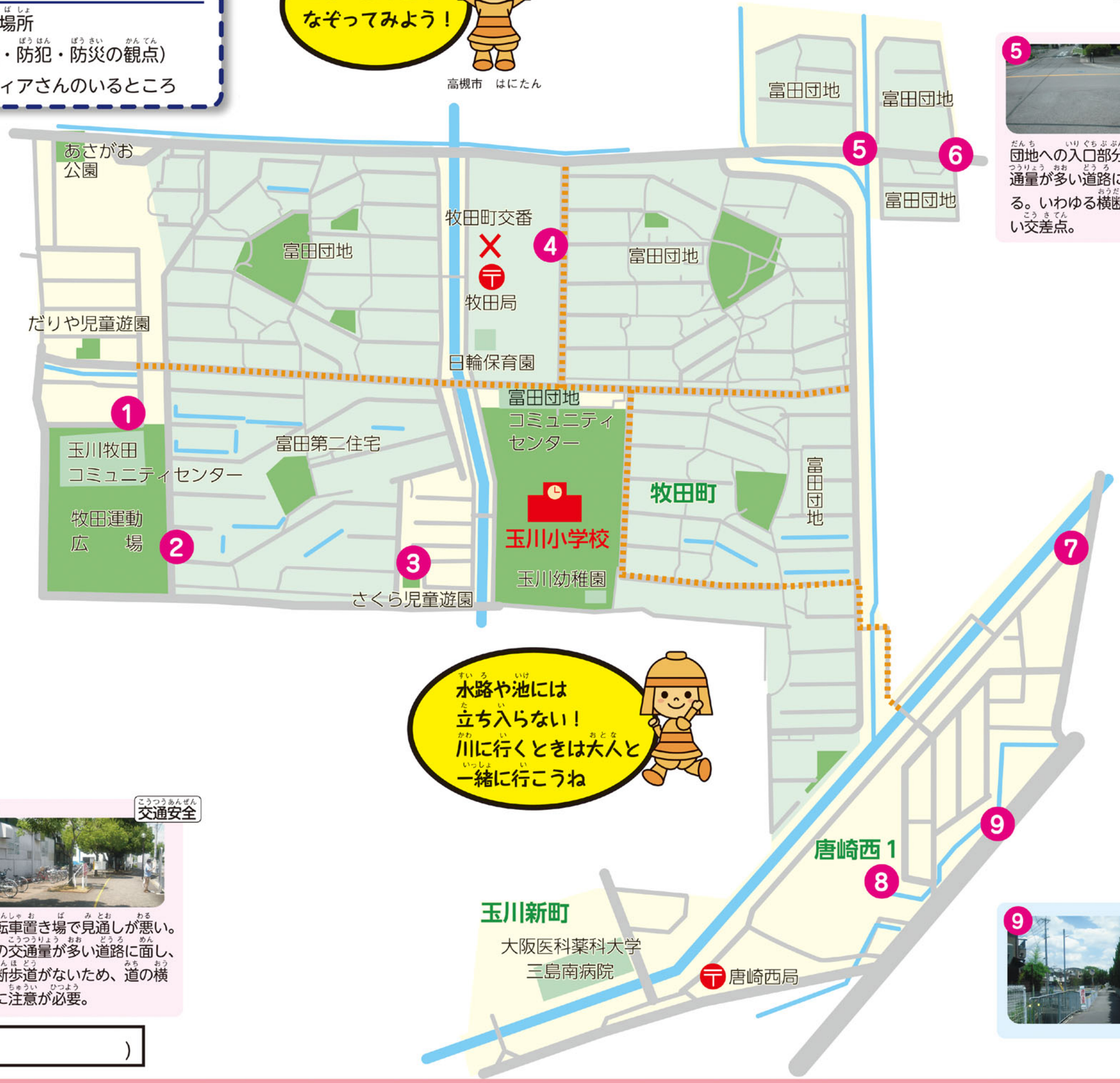
玉川小学校

② 自分だけの安全マップを作ろう！

— 通学路　□ 遊ぶ場所
△ 危険箇所（交通安全・防犯・防災の観点）
★ セーフティボランティアさんのいるところ

自分の通る道をなぞってみよう！

高槻市　はにたん



1 防犯

人通りが少なく、フェンスや木で見通しが悪い。外灯も少ない。

2 交通安全

団地内駐車場。団地内にはこのようなコーナー部分の駐車場が多い。植木や備品などで見通しが悪い。

3 防犯

遊んでいる子どもを見かけない。周囲の人が無関心になりがちなため注意が必要。

4 交通安全

自転車置き場で見通しが悪い。車の交通量が多い道路に面し、横断歩道がないため、道の横断に注意が必要。

5 交通安全

団地への入口部分。車の交通量が多い道路に面している。いわゆる横断歩道のない交差点。

6 交通安全

5と並列する団地への入口部分。車の交通量が多い道路に面している。横断歩道がない。

7 交通安全

住宅街から府道を見たところ。信号のない鋭角の交差点を車がUターン状にかなりのスピードで入り込んでくる。

8 防犯

ゴミ捨て場と隣接する公園。入口が一か所で、周囲が背の高いフェンスで囲まれていて緊急事態でも入口からしか出入りできない。人通りも少ない。

9 防犯

府道沿いの長い歩道。周囲が背の高い街路樹で囲まれていて見通しが極めて悪い。外灯もなく夜はかなり暗い。周囲に住宅がなく、人の目がない。

×	交番
〒	郵便局
……	幹線通学路

地震発生時の避難場所（　　）

令和５年３月発行